

仙台市生産性向上ロールモデル創出支援事業募集要領

1. 趣旨

本事業は、仙台市内の中小企業を対象に、IT・デジタル技術を活用した生産性向上を支援し、収益力の強化を図ることを目的としています。物価高騰や人手不足、働き方改革関連法の適用(いわゆる2024年問題)などの課題に直面する中小企業に対し、専門家を派遣して課題の分析、目標設定、課題解決に向けた伴走支援を行い、生産性向上のロールモデルとなる事例を創出します。

2. 支援内容

仙台市内に本店を有する、IT・デジタル技術を活用した生産性向上に意欲や関心を持つ中小企業のうち、25社程度を本事業の支援先として選定し、生産性向上の支援等を行います。主な支援内容は以下のとおりです。※ITツール導入やシステム開発に関わる費用は自己負担となります。

- ・ 本事業の支援先として選定された企業(以下、「支援先企業」という。)各社に対して、株式会社フォーバル(以下、「支援者」という。)による、IT・デジタル技術を活用した生産性向上に関するコンサルティング支援(25社程度)を実施します。
- ・ コンサルティング支援では、市内中小企業が生産性向上のために解決が必要な課題を洗い出し、生産性向上を実現するための支援計画を策定し、この支援計画に基づき、専任のコンサルタントが課題解決に向けた施策・行動計画の推進やPDCAサイクルの構築を伴走支援します。



ツール勉強会・セミナー知識習得

DX準備フェーズ	STEP2：現状の可視化（2か月）	<ul style="list-style-type: none"> デジタル環境診断（経営の可視化ツール活用） 「きづなPARK内レポート」を活用 確認したビジョンへの阻害要因、業務内の課題の確認 現在の業務フローを確認、共有 現在利用、導入しているデジタル技術、デジタルツールの確認 デジタル技術、デジタルツールの種類のほか、目的・効果を確認 	DX推進度診断
	STEP3・4・5：ギャップの抽出・DX推進計画策定（3か月）	<ul style="list-style-type: none"> Step3までに確認した課題分析を報告 業務フローの分析、報告 業務フローの見直し。 課題解決方法の提案、アドバイス 経営者による課題項目に対する解決優先順位の確認 仮説DX推進計画の策定 DXによって得られる効果シミュレーションの提示 効果については、経営者の思いに重きを置きながら、「売上拡大」、「業務効率化」、「リスク回避」にて得られる課題項目に対してKPIを設計 経営者、実務担当者へDX推進計画の説明、コミットメント（合意形成） 現在運用しているデジタルツールの整理・再整備 デジタルツールにてできることを再確認し、運用方法、体制整備の支援を実施 	課題分析等の資料案 推進計画 業務フロー見直し案
運用支援フェーズ	Step6・7・8：デジタル技術採用・運用と効果測定（4か月）	<ul style="list-style-type: none"> Step5で合意したDX推進計画に基づく支援遂行 既存のデジタルツールについて納入業者、ベンダーとの再設計・整備 仕様等の再整備が必要な場合にはアドバイス、支援を実施 新たな導入をする場合におけるベンダーアレンジ及び導入支援 仙台市内ITベンダーを積極的に活用する（後述する本事業HP内に掲載） 効果測定 DX推進計画にて設定したKPIの進捗状況の確認及び「DX進捗診断レポート」を実施 新たな課題に対するDX推進計画の見直し 次の一手に対するアドバイスを実施 	

- ・ 支援先企業の希望に応じて、仙台市ホームページで紹介するほか、仙台市の保有する各種広報媒体等を有効に活用し、支援先企業の認知度向上等の情報発信を行います。

3. 申請要件

以下の要件を全て満たす会社とします。

- (1) 登記されている本店の所在地が仙台市の区域内であること。
- (2) 法人の市民税及び事業所税に係る市長に対する申告(当該申告の義務を有する者に限る。)を行い、かつ、市税の滞納がないこと。
- (3) 申請時点において法人税、消費税及び地方消費税の滞納がないこと。
- (4) 暴力団等と関係を有していないこと。
- (5) 次に掲げる業種又は会社でないこと。
 - ① 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和 23 年法律第 122 号)第 2 条に規定する性風俗関連特殊営業及びこれらに類似する会社
 - ② 各種法令等に違反している会社
 - ③ 行政機関からの行政指導を受け、改善がなされていない会社
 - ④ 特定の政治、思想又は宗教の活動を行う会社
 - ⑤ その他これらに準ずる業種又は会社
- (6) IT・デジタル技術を活用した生産性向上に意欲や関心を有していること。
- (7) 企業の経営層が打ち合わせ等に参加できること。
- (8) IT・デジタル技術を活用した生産性向上に向けて誠意をもって取り組めるよう社内に必要な推進体制を構築すること。
- (9) 生産性向上に向けた準備段階や取組状況等を仙台市や支援者に正しく報告すること。
- (10) 本事業による支援先として選定された場合には、支援先企業として企業名や取組内容が公表されることを了承し、仙台市が実施するプロモーション活動やイベント、ヒアリング、アンケート等に協力すること。

4. 申請方法

- (1) エントリー期間

令和 7 年 8 月 18 日(月)～令和 7 年 8 月 29 日(金)17 時

- (2) エントリー方法

以下の web サイトから、①DX 診断、②エントリーシートを提出していただき、③支援者(株式会社フォーバル)との事前面談を行っていただきます。

- ① DX 診断を受診する: <https://forms.office.com/r/SmhxnNWOMJ>
- ② エントリーシートを提出する: <https://forms.office.com/r/HHCxPCPrUE>
- ③ 支援者(株式会社フォーバル)との事前面談

※エントリー後に支援者から日程調整のご連絡をいたします。

【申請要件、申請方法等に関する問い合わせ先】

運営事務局:株式会社フォーバル 村田・大橋

住所:〒150-1541 東京都渋谷区神宮前五丁目 52 番地 2 号青山オーバル 14 階

TEL:0120-81-4086

Email: sendai_dx@forval.co.jp

5. 事業者選定方法

(1) 選考の流れ

- ① エントリーシートによる面談申込
- ② 支援者との面談(ヒアリング)
- ③ 選考(申請書類による書面審査及び支援者との面談を実施のうえで、支援者と仙台市の協議により支援先企業を選定します。)

(2) 審査基準

NO	審査項目	審査基準	審査の視点(観点)	点数 (0~5点)	傾斜配分
1	理解度	支援の目的(デジタル化推進)を理解したうえで、対応すべき課題が明確になっているか?	自社の業務の現状課題分析が適切になされているか		/
2	理解度		支援事業、支援内容の趣旨に合致したものとなっているか		
3	必要性	支援事業でデジタル技術を活用することによって、経営課題の解決になるか	課題解決を支援する上で、必要性、緊急性が高い事業者であるか		/
4	必要性		対応すべき課題に対して、その解決方法は適切か		
5	期待度	支援企業にとって経営全体への影響の大きさと、実施した事で得られる効果の大きさはどうか	本事業によるデジタル化の効果が経営全体へ及ぼす影響(デジタルへの意識変革など)の大きさはどうか		/
6	期待度		同業他社にとってロールモデルとなりうる可能性の大きさはどうか		
7	遂行能力	短期・中期・長期のDX推進計画が策定されているか。また、DX計画達成のための組織体制は、具体的に現実的	事業達成のための組織体制は、具体的に現実的なものか		/
8	投資意欲	DX推進に必要な予算計画があるか	投資に前向きであり、予算計画が具体的に現実的か		/
合計(50点満点)					

採点基準(5点:優れている、4点:やや優れている、3点:妥当、2点:やや不十分である、0点:不十分)

(3) 結果通知

- ・ 令和7年9月8日(予定)
※支援者よりメールでお知らせいたします。

6. スケジュール(予定)

No.	内容	日程・期限等
1	エントリー期間	令和7年8月18日 ~ 令和7年8月29日17時
2	支援者(株)フォーバル)面談	令和7年9月5日まで随時実施
3	選考・結果通知	令和7年9月8日(予定)
4	支援期間	令和7年9月9日 ~ 令和8年3月31日
5	成果報告会	令和8年3月中旬

7. その他の注意点

- (1) 本事業を通してご提供いただいた情報は本事業の推進のために利用するものとし、仙台市、支援者及び審査に関与する外部有識者に提供します。
- (2) 本事業や本市経済施策に関する調査へのご協力を依頼する場合があります。また、本市の他の支援施策等についてご案内をする場合があります。
- (3) 支援先企業は、支援者によるコンサルティング支援を積極的に受け、支援計画の策定や支援計画に基づく課題解決に誠意を持って取り組んでください。進捗状況等は仙台市や支援者に正しく報告し、進捗が思わしくない場合には、その原因を整理のうえ、仙台市や支援者と協議し対策を行ってください。
- (4) 本事業で実施するプロモーション活動やイベントには原則参加してください。
- (5) 仙台市及び支援者は支援先企業の課題解決や目標達成を保証するものではなく、本事業における結果については一切の責任を負わないものとします。また、本事業において、支援先企業にいかなる損害が発生

したとしても、仙台市及び支援者は支援先企業に一切の責任を負わないものとします。

【問い合わせ先:運営事務局】

株式会社フォーバル 村田・大橋

〒150-1541 東京都渋谷区神宮前五丁目 52 番地 2 号青山オーバル 14 階

TEL:0120-81-4086

Email: sendai_dx@forval.co.jp

【主催】

仙台市経済局産業政策部 中小企業支援課 経営支援係

電話番号:022-214-8772

Eメール:kei008040@city.sendai.jp